



国民春闘共闘

2024年度 第19号
2024年4月23日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24 国民春闘共闘賃上げ第5回集計

単純平均 3%超 27年ぶりの高水準

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は4月18日、第5回目の24春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2024年	2023年同期
回答引き出し組合	904	944
うち 有額回答	543(60.1%)	582(61.7%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	361(39.9%)	362(38.3%)
うち 2次回答以上の回答	129(14.3%)	136(14.4%)
うち 妥結組合	295(32.6%)	359(38.0%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2024年要求	2024年回答	2023年同期	同期比
単純平均	額(円)	31,444	7,954	6,456	+1,498
	率(%)	9.96	3.01	2.42	+0.59
加重平均	額(円)		7,765	6,070	+1,695
	率(%)		2.46	2.08	+0.38
	組合員数		56,339	74,349	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	24年回答	23年実績	実績比
単純平均	額(円)	435	308(70.8%)	270(62.1%)	8,151	6,835	+1,316
	率(%)	274	177(64.6%)	164(59.9%)	3.00	2.57	+0.43

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	43.6 (31.5)	4,993 (4,538)	40.9 (37.1)	5,940 (4,688)
	率(%)	4.18 (2.93)	2.99 (2.61)	4.03 (2.93)	2.89 (2.54)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ()内は前年度最終集計の結果

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

4月18日の第5回24春闘賃上げ集計は、新たに建設関連労連、合同繊維労組、映演労連から報告が寄せられ、24単産・部会での集計となりました。回答引出し組合は、前回調査（4月4日時点：794組合）から110組合増え、904組合となりました。前年同期（2023年4月20日現在：944組合）と比べ減少しています。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは543組合（60.1%）となっています。前年同期582組合（61.7%）を1.6割下回っていますが、前回調査時点の4.5割減から減少幅は縮まっています。

妥結・収拾方向は回答引出し組合の32.6%にあたる295組合となりました。7割弱の組合が闘争を継続しています。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は、前回調査（4月4日：7,853円・2.92%）から101円・0.09割増え7,954円・3.01%となりました。前年同期（2023年4月20日：6,456円・2.42%）を1,498円・0.59割上回っています。引き上げ率が3%超となったのは1997年以来27年ぶりとなります。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,765円・2.46%で、前回調査（7,312円・2.40%）から453円・0.06割増え、前年同期（6,070円・2.08%）を1,695円・0.38割上回っています。

回答引出し904組合のうち129組合（14.3%）が5次から2次の上積み回答を引き出しています。前回調査（88組合・11.1%）から41組合・3.2割増え、前年同期（136組合・14.4%）とほぼ同水準となりました。

建交労・運輸の組合で40,000円や30,204円の回答を引き出したのをはじめ、日本医労連の組合で20,831円・10.3%、JMITUの組合で27,500円・7.02%の回答を引き出すなど、計13組合（建交労・運輸3、JMITU3、化学一般労連2、出版労連2、建交労・社会福祉2、日本医労連1）が2万円以上の回答を引き出しています。1万円以上の5桁回答を勝ち取った組合は156組合となり、前年同期（93組合）から63組合増えています。

前年実績と金額で比較可能な435組合の単純平均額を見ると、今期は8,151円で前年実績6,835円を1,316円上回っています。引上げ率では、274組合の単純平均で3.00%と前年実績比0.43割増となっています。前年実績を超える回答を引き出した組合は額で270組合（62.1%）、引上げ率では164組合（59.9%）となり、前回調査時点（金額：239組合・60.5%、引上げ率：146組合・57.0%）から額で1.6割、引上げ率で2.9割増加しています。

4月1日から13日の回答促進強化旬間や4・10最賃ビッグアクションデーも結節点に各組合が粘り強くたたかいを進めながら回答の追い上げ、上積みを図ったことが伺える状況となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の11単産157組合から364件の獲得報告が寄せられています。

このうち時給制労働者では 227 件の獲得となり、引き上げ額が判明している 189 組合の単純平均額は 43.6 円となっています。引上げ率では 29 件平均で 4.18%です。前年実績 (31.5 円・2.93%) を額で 12.1 円、率で 1.25 割合上回っています。

月給制労働者では 63 件の獲得で、引き上げ額は 60 件平均 4,993 円、引き上げ率では 18 件平均 2.99%となっています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制で 37 件の獲得となり、引き上げ額は 37 件平均 40.9 円、引き上げ率は 11 件平均 4.03%です。月給制では 36 件の獲得で、引き上げ額が 34 件平均 5,940 円、率では 12 件平均 2.89%となりました。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況は、別表の 8 単産 68 組合で 126 件の獲得報告となっています。

時間額では 63 件を獲得し、新協定の単純平均は 1,101 円 (53 件平均) となっています。引上げ額は 36 件の獲得報告があり、単純平均は 43.2 円で、引き上げ率は 4.41% (35 件平均) となっています。

日額改定は 21 件となり、新協定は 13 件平均 9,017 円、引き上げ額・率は 381 円・5.28% (11 件平均) です。月額改定の獲得は 30 件で、新協定 182,508 円 (21 件平均)、5,714 円・4.03% (12 件平均) の引上げとなっています。

職種別は、前回調査と同じく日本医労連と生協労連から看護師とヘルパーでの獲得報告となっています。

